**◆教育目的公募　実証テーマ提案書**

様式2-②

* 本提案書は文字サイズ10pt以上、A4用紙10枚程度、10MB以下を目安としてください。
* 補足説明資料（A4用紙10枚程度、10MB以下を目安）の添付が可能です。
* ご提出の際はWORD及びPDF形式とし双方を送付してください。
* 本提案書は、提案者の同意なしに公開されることはありません（本公募の目的においては守秘義務を課したうえで委託業者や選考委員等に提供・開示いたします）。
* 青字で記載している文書は本提案書作成上の注意事項です。提出時には削除ください。

**１．提案者情報**

|  |
| --- |
| （１）実証テーマ提案者　 |
| 代表提案者の所属機関（１機関） |  |
| 代表提案者 | （代表提案機関所属の個人） |
| 委託先機関 |  |
| （２）提案者（１名）　※必須　（本提案に係る連絡先として登録します） |
| 氏名 |  | ふりがな |  |
| 所属機関 |  |
| 所属部署 |  | 役職 |  |
| 電話 |  | メール |  |
| 住所 |  |
| （３）提案の体制 |
| 提案者の体制を簡潔に記載してください。また、大学等以外の提案者については、その事業概要を「企業概要（様式自由）」として提出してください。 |

**２．実証テーマ提案概要**

|  |
| --- |
| （１）実証テーマの名称 |
| （日本語）40字以内で記載してください。（例：革新的衛星技術の軌道上実証）（英語） 15words以内で記載してください。（例：On-orbit Demonstration of Innovative Satellite Technology） |
| （２）実証テーマ／衛星名称 **（本提案が採択された場合、英語正式名称を除き公開される予定です。）** |
| （衛星名称） 　　　　　　　　　　　　20字以内で記載してください。（例：小型実証衛星５号機）（略称） ローマ字15字以内で記載してください。（例：RAISE-5）（英語正式名称【参考】） 略称を設定する際の英語正式名称を記載してください。 （例：RApid Innovative payload demonstration SatellitE-4） |
| （３）提案テーマ要旨**（本提案が採択された場合、本内容を公開することがありますので、秘密情報を含まないように留意してください）** |
| 箇条書き等は使用せず、文章として100字程度（70～130字目処）で記載してください。 |
| 様式3：提案サマリの「概要」と同内容を記載してください。 |

**３．実証テーマ詳細**

|  |
| --- |
| （１）実証内容　（2ページ程度） |
| ① 本提案において解決すべき具体的な課題と総括的な目標② 提案者のこれまでの研究開発状況、実績、特許等の出願・取得状況③ ミッションや技術の世界的に見た意義・価値、セールスポイント　③－１：先行・競合するミッションや技術とその研究状況、関連する他者の文献や特許等、市場動向など　③－２：③－１に対する独創性、優位性④ 本ミッションによる研究成果(Output)⑤ 本ミッションによる社会的波及効果(Outcome)⑥ 達成目標具体的なサクセスクライテリアを設定できる場合は、サクセスクライテリアを記載してください。⑦ 本ミッションにおける人材育成の狙いおよび手法ミッション終了後の継続的な人材育成プラン等を含め、本ミッションを通じた人材育成の狙いを記載してください。 |

|  |
| --- |
| （２）研究開発/実証計画　（2ページ程度） |
| ① 質量・サイズ* 質量を記載してください。単位：[kg]
* サイズ（包絡域）を縦×横×高さで記載してください。単位[mm]

② 希望軌道希望する軌道（高度、軌道傾斜角など）があれば記載してください。③ インターフェース条件* ロケット分離機構（例：Lightband 8inch型/E-SSODに適合など）
* 衛星-地上局間コマンド/テレメトリ仕様
* 特記事項（展開機構、推進系の有無など）

④　安全設計方針安全設計の方針を記載してください。参考：JMR-001 システム安全標準　http://sma.jaxa.jp/TechDoc/Docs/JAXA-JMR-001B\_N1.pdf⑤　射場で必要とする作業の有無とその内容推薬補充、火工品取付、推薬モニタ、バッテリ充電、電気点検、推進系点検、保管環境、その他射場作業に関する要求事項を記載してください。⑥ 本ミッションを達成するまでの全体スケジュール製作するモデル（例：EM/PFM方式等）、それぞれ行う試験の種類を記載してください。様式自由。別添での提出でも構いません。⑦　地上システム整備計画独自の通信を行わない場合、記載は不要です。⑧　周波数調整計画・無線局免許取得計画通信や能動センサで電波を利用する場合は、公募要領の資料5を確認の上、記載してください。（周波数調整及び無線局免許取得の手続を行う体制）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 御所属・御氏名 | 周波数調整 | 無線局免許取得 | 無線従事者免許 |
| 主担当者 |  | □経験有□経験者支援有※1□外注予定有　※2 | □経験有□経験者支援有※1□外注予定有　※2 | □取得済□取得予定有 |
| 副担当者 |  | □経験有□経験者支援有※1□外注予定有　※2 | □経験有□経験者支援有※1□外注予定有　※2 | □取得済□取得予定有 |

※1 担当者が経験無しの場合でも、経験者の支援が得られる場合はチェックしてください。※2　教育目的公募では、費用負担はいたしません。（周波数調整及び無線局免許取得の手続を行うスケジュール）スケジュールを記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| アップリンク／ダウンリンクの別 | 周波数帯 | 免許人 | 各手続の実施時期・期間 ※1 |
| アマチュア衛星周波数調整手続※2 | 周波数調整手続 | 無線局免許手続 |
|  |  |  | Ｘ年Ｘ月～Ｘ年Ｘ月 | Ｘ年Ｘ月～Ｘ年Ｘ月 | Ｘ年Ｘ月～Ｘ年Ｘ月 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※1 既に総務省等への相談等の調整を進めている場合は、その時期を記載してください。※2 アマチュア衛星を検討している場合は記載してください。(宇宙実証で使用する無線通信システムの概要・系統図）* 衛星-地上間通信帯域 {Hz}⇒衛星－地上間のコマンド/テレメトリ通信で使用する周波数の範囲
* 衛星-地上間通信レート[bps]
* 衛星-地上間通信変調方式

・系統図を記載ください。⑨　宇宙活動法申請計画⑩ 実証テーマのTRL、TRLの判断根拠参考：BDB-06005A JAXA技術成熟度(TRL)運用ガイドライン<https://ssl.tksc.jaxa.jp/isasse01/kanren/BDB/BDB06005A.pdf>⑪ 過去の衛星システムの開発実績、反映・改善事項⑫ リスクの識別とそれに対する評価実証テーマの開発・運用にあたって、予測される主要なリスクを識別して、その発生確率及びミッション達成に関する影響度、対策を記載してください。 |

|  |
| --- |
| （３） 実施体制 |
|

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 所属機関 | 代表者氏名 | エフォート※1 | 役割 |
| 代表提案者 | ○○大学/JAXA○○部門/企業 |  |  |  |
| 共同提案者 | ○○大学/JAXA○○部門/企業 |  |  |  |

※1 「代表提案者」及び「共同提案者」の「エフォート」欄には、当該機関内において代表者を含め本提案テーマに関与する人員のエフォート（○○人月）の計画を記載してください。 |
| （４） 非居住者又はみなし輸出に該当しうる居住者の該当者有無(輸出管理) |
| みなし輸出については、経済産業省HPをご確認ください。* + 該当者有り　　　　　　□　該当者無し
 |
| （５） 資金計画 |
| 1. 実証テーマ実現のための資金内訳

実証テーマの開発・運用にあたって、必要となる資金の内訳（どのような活動にどのくらいの資金が必要か）を記載してください。1. 他の研究資金への申請を行っている、またはその予定がある場合、申請先・研究資金名称・機関・金額等

①の資金を獲得するために申請を行っている研究資金等があれば、その内容を記載してください。 |

**４．その他**

|  |
| --- |
| （１）特記事項　 |
| ２.～３.に当てはまらない事項や特筆すべき事項などがあれば記載してください。 |
| （２）本プログラムへの要望、その他 |
| 本提案研究を実施するうえで本プログラムへの要望やその他事項があれば記載してください。　要望例：JAXAが保有する試験設備の利用希望、宇宙環境に関わる情報提供の希望　など |

**応募資格自己申告**

|  |
| --- |
| **提案者** |
| **代表提案者の所属機関****氏名** |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **要件** | **いずれかに****(文字は消去しないこと)** |
| 1. **日本の法律に基づく法人格を有している民間企業、大学、国立研究開発法人等であること。**
 | **あてはまる ／ あてはまらない** |
| 1. **破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始若しくは特別清算開始その他これに類する法的倒産手続又は私的整理手続（外国法に基づくものを含む。）開始の申立てはなされておらず、租税公課について滞納処分又は保全差押を受けておらず、手形若しくは小切手の不渡り・支払停止又は手形交換所の取引停止処分を受けておらず、その他信用状態の著しい悪化を生じていないこと。**
 | **あてはまらない ／ あてはまる** |
| 1. **反社会的勢力ではなく、反社会的行為に従事しておらず、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流はないこと。また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員として選任され若しくは従業員として雇用されておらず、又は経営に実質的に関与していないこと。**
 | **あてはまらない ／ あてはまる** |
| 1. **法令等及び技術実証契約の規定に従い、技術実証契約を適切に履行するために必要な技術的能力及び経済的能力を有すること。**
 | **有する ／ 有しない** |
| 1. **実証テーマが第三者の知的財産権を侵害していないこと。**
 | **していない ／ している** |
| 1. **JAXAによる競争参加資格の停止措置または随意契約の停止措置を受けていない者。**
 | **受けていない ／ 受けている** |
| 1. **他の公的研究開発支援制度（例：宇宙戦略基金事業、SBIR事業等）において、他の資金との併用が認められていない予算の交付を受けている場合には、当該制度の規定を遵守し、本プログラムにおける活動において当該予算を充当しない提案・計画であることを、研究提案代表者が確認すること。**
 | **確認した　／　確認していない** |
| **(8） その他、不適切と判断しうる事情がない者。** | **ない ／ ある** |